

- **ビジネスインテグレーションプラットフォーム「Interstage」**
インターステージ
 SOA*に基づきサービスを整理し、業務システム全体を最適化していくことで、お客様のビジネス成長を加速するビジネスアプリケーション基盤です。
 業務の見える化とプロセスの変革で競争力を強化し、企業活動の様々な現場データを自在に統合して情報活用を実現します。
* SOA: Service Oriented Architecture
- **データベース「Symfaware」**
シンフォウェア
 お客様に揺るぎない「安心」を提供する高信頼データベースです。24時間365日ノンストップでサービスを提供できる高信頼性、最先端のクラスタ技術、世界最高水準のパフォーマンスと人に優しいユーザビリティを実現し、急変するビジネス環境にも問題なく対応でき、さまざまなニーズに応えることができます。
- **ダイナミックリソース管理「ServerView Resource Orchestrator」**
サーバービューリソースオーケストレーター
 お客様が構築するプライベートクラウドの構築要件とニーズに合わせて最適なプライベートクラウド基盤を提供します。サーバ、ストレージ、ネットワークといったICTリソースの有効活用と運用・管理の効率化で、ICTコストの最適化が図れます。

システムトラブルの未然防止/早期解決に向けて、「SupportDesk Standard」をご提供します。さらに、ミッションクリティカルシステム向けに、専任体制でお客様の運用条件に応じたサポートを実施するオプションサービスをご用意。富士通がこれまでに蓄積した豊富なシステム運用支援の経験と技術により、お客様システムの安定稼働を支えます。

- **SupportDesk Standard**
 富士通サポートセンター (OSC*)の専門技術者が、ハードウェア/ソフトウェアを一括で24時間365日サポートします。定期点検やリモート通報などの予防保守、お客様専用ホームページでの運用支援情報の提供などを行います。万一のハードウェアトラブル時には全国拠点からサービスエンジニアを派遣し、修理作業を実施。充実したサービス内容で、システムの安定稼働を強力にバックアップします。
【サービス時間帯】月曜日～金曜日 8:30～19:00*2を基本として、最大24時間365日のサポート時間帯を選択可能。
*1 OSC: One-stop Solution Center (SupportDeskご契約のお客様専用の総合サポートセンター)
 *2: 祝日および12月30日～1月3日を除く

- **オプションサービス**
 「SupportDesk Standard」をベースとした各種オプションサービスをご用意しています。
※本サービスはSupportDesk Standardが契約されていることが前提です。

保守サービスプラス 定期的な稼働状況報告や故障ハードディスクのデータ消去など製品保守の付帯作業を行うサービス	データセキュリティ 定期レポート インフラ管理支援 予防保守	運用サービスプラス インフラ全般にわたる運用業務 (監視、問合せ対応、定常オペレーション) をお客様に代わり実施するサービス	システム監視 システムマネジメント システムオペレーション HAサービス
--	--	--	---

お客様のビジネスの成長を、お客様と共に先進のICTで具現化する、国内最大規模を誇るショールーム兼検証サポート施設 (東京都港区浜松町)

※従来のPlatform Solution Centerを、クラウド・コンピューティング時代に合わせて全面リニューアル (2010年4月)。総床面積 約3,600㎡、サーバ/ストレージ設置台数 約300台

先進の仮想化技術によるICTインフラの最適化や、ICTのライフサイクルを踏まえた運用最適化など、「高信頼」に徹底的にこだわった富士通のクラウド・コンピューティングを構成する技術・製品・サービスを、デモンストレーションやセミナーを通してお客様に確認・体感していただけます。また、お客様システムの検証/ベンチマークを、専任エンジニアが強力にサポートします。



■「スーパージーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準 (省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など) をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。PRIMEQUEST 1000シリーズでは、さらに省資源化、省エネルギー等の環境配慮レベルが極めて優れている「スーパージーン製品」として提供しています。



■グリーン購入法への対応

2001年4月から施行のグリーン購入法 (国等による環境物品等の調達に関する推進等に関する法律) に基づく調達の2012年度基本方針 (判断の基準) に対応しています。

■マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ (PDF) で提供しています。

- * Intel, インテル, Intel ロゴ, Xeon, Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- * Microsoft, Windows, Windows Server, Hyper-Vは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- * Red Hat, Shadowman logoは米国およびその他の国において登録されたRed Hat, Inc.の商標です。
- * Linuxは、Linus Torvalds氏の登録商標です。
- * VMwareは、VMware, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- * 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

- 各種ドライバやBIOS、ファームウェア、添付ソフト等の最新モジュールを以下のダウンロードサイトにて提供しております。各モジュールの最新版では、旧版で反映されていないサポートOS/装置の追加、または不具合の修正データが含まれます。システム安定稼働のため、常に最新モジュールを適用していただくことを推奨いたします。なお、最新モジュールのダウンロードおよび適用は、お客様による作業となります。

- ご使用になっていたPRIMEQUESTを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」 (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/news/2003/0909.html>) をご覧ください。

- PRIMEQUEST 1000シリーズは、クラス1レーザを使用しています。 **クラス1レーザ製品**



- このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。
- このカタログは、FSC森林認証紙、植物油インキ、有害な廃液を出さない水なし印刷方式を採用しています。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン

0120-933-200

受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/>

CE1135-5-2013年1月版

FUJITSU PRIMEQUEST 1000シリーズ 基幹IAサーバ



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

クラウド・コンピューティング基盤に最適なマルチOSプラットフォーム メインフレームクラスの信頼性・可用性を備えた基幹IAサーバ PRIMEQUEST

PRIMEQUEST 1000シリーズは、インテル® Xeon® プロセッサをはじめ、Linux®、Windows Server®といった業界標準のオープン・アーキテクチャーをベースに、富士通がメインフレームで培ったノウハウ、テクノロジーを結集したオープン・ミッションクリティカルサーバです。オープン環境で高い信頼性と拡張性が求められるデータベースシステム、ERPソリューション、基幹システム再構築などへの適用に加え、メインフレームやオフコン統合を実現するマルチOSプラットフォームとして、圧倒的な威力を発揮します。



業務停止の極少化

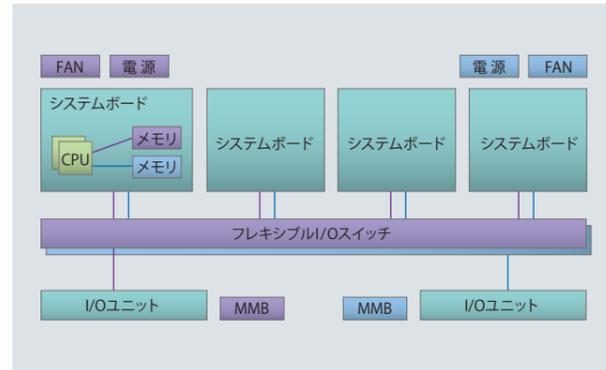
PRIMEQUEST 1000シリーズは、プリント板の種類を従来モデルの30種から14種に削減するとともに、総部品点数を約20%削減。厳しい部品スクリーニング(選別)や組み立て後の製品検査との相乗効果により、装置そのものの品質・信頼性を確保しています。

さらに、メモリのミラーリングに加え、電源ユニット、冷却ファン、サーバ管理専用ユニット(MMB)などの内部コンポーネントを徹底的に冗長化。ソフトウェア側の配慮を必要としないハードウェアによる高可用テクノロジーにより、連続運転性を追求しています。

また、サーバを停止することなく故障箇所を修理・交換できる活性保守機能もサポートしています。

オープンサーバの概念を超えるメインフレームクラスの信頼性を提供し、お客様ビジネスの継続性を守ります。

●メモリミラーリング、内部コンポーネントの冗長化



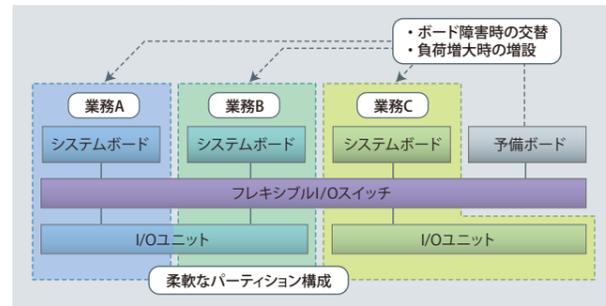
業務停止時の迅速な復旧

CPUやメモリを搭載するシステムボードと、PCIカードや外部インターフェースを搭載するI/Oユニットとの自由な組み合わせを実現する機能「フレキシブルI/O」。サーバ内に予備のシステムボードを搭載しておくことで、万が一運用中のシステムボード自体に障害が発生した場合でも、当該の業務システム(パーティション)は、自動で予備ボードへ交替。OSリポートとアプリケーション動作確認のみの短時間で業務サービスを復旧できます。

本機能は、お客様の求める信頼性要件によっては、設計・構築・運用が比較的複雑で高コストとされているクラスタシステムからの代替手段としても有効です。



●フレキシブルI/O、予備システムボード、パーティション機能



ICTインフラの最適化(サーバ統合)、TCO削減

障害隔離性に優れたハードウェアによる「パーティション機能」に加え、CPU、メモリなどのリソース配分の粒度(細かさ)や柔軟性に優れたソフトウェア(VMware®、Hyper-V、Red Hat仮想化機能など)による「仮想マシン機能」を提供。

また、既存のメインフレームやオフコンのソフトウェアやアプリケーションをそのまま稼働できる「OSIV/XSP動作機構」や「ASP動作機構」を提供。求められる信頼性や規模の異なる複数の業務システムを、PRIMEQUESTの高い処理能力を最大限に活用しながら効率良く統合できます。

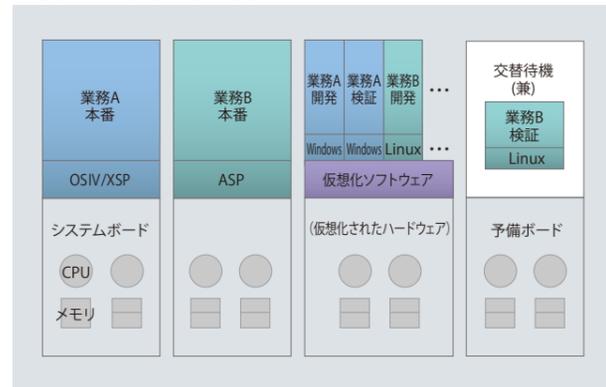
〈サーバ仮想化の利用シーン〉

- ・本番/開発/検証環境の統合
- ・基幹アプリケーションサーバ/データベースサーバの統合
- ・32ビット/64ビットアプリケーションの統合
- ・Linux®/Windows Server®の統合
- ・OSの新/旧バージョンの統合
- ・メインフレーム/オフコン資産の統合
- ・拠点分散サーバのデータセンター集約

お客様のご要望に沿ったオープンシステム

業界標準のCPU、OSを採用しているため、実績の豊富な富士通のミドルウェアや業種・業務パッケージ、ストレージシステムはもちろん、世界中のソフトウェアベンダー、ハードウェアベンダーから提供されている多数の製品に対応。最先端のオープンシステムを実現します。

●物理環境と仮想環境の混載例



最長10年間の長期保守コミット

PRIMEQUEST 1400L2、1800L2では、長期サポートサービスとセットで提供することで、サーバ導入時よりお客様専用の保守部品を確保するとともに、長期稼働に向けた保守体制を確立。定型的な業務サービスを長期にわたって安定供給し続けなければならない社会システムなどに最適です。

ビジネス変化への即応

お客様ビジネスの成長に合わせて、処理能力を最大8CPU/80コアまで拡張できます(PRIMEQUEST 1800E2、1800L2)。

「フレキシブルI/O」は、システムボード障害時の早期システム復旧のほか、日中/夜間や平常期/繁忙期など時間帯、時期に応じた迅速なパーティション構成変更にも利用でき、ハードウェアリソースの有効活用を実現します。

「サーバ管理専用ユニット(MMB*)」は、PRIMEQUESTに標準で内蔵される、ハードウェアの構成管理や障害監視を行う装置です。Webサーバ機能を装備しているため、外部サーバを設置することなくリモートPCのWebブラウザから操作でき、サーバ運用者の負荷を大幅に軽減します。

*1: Management Board

グリーンICT

従来モデルと比較*2して、基本筐体の設置スペースを約1/3、質量を約1/5に小型化。電源効率*3、冷却効率向上との相乗効果で、最大消費電力を約1/3に低減しています。

MMBによる電源ユニットの状態監視に加え、添付ソフトウェア「ServerView Operations Manager」による消費電力値の見える化を支援する機能を提供します。

また、システムボードをはじめとするプリント板への電子部品搭載時の半田を完全鉛フリー化。欧州のRoHS*4指令のほか、地球の自然環境保護を目的とした各国の法令・規制に適合しています。

*2: PRIMEQUEST 1800E2と従来モデルPRIMEQUEST 580Aの最大構成時の比較
*3: 80 PLUS®プログラム(<http://www.80plus.org/>)において、80 PLUS GOLD認証を取得した電源ユニットを採用
*4: Restriction of Hazardous Substances



PRIMEQUEST 1000シリーズの仕様						
モデル/名称	1400S2 Lite	1400S2	1400E2	1400L2	1800E2	1800L2
基本筐体 外観						
CPU	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4870 [2.4GHz] (10コア、3次キャッシュ:30MB、QPI:6.4GT/s) インテル® Xeon® プロセッサ E7-4807 [1.86GHz] (6コア、3次キャッシュ:18MB、QPI:4.8GT/s)		インテル® Xeon® プロセッサ E7-8870 [2.4GHz] (10コア、3次キャッシュ:30MB、QPI:6.4GT/s) インテル® Xeon® プロセッサ E7-8830 [2.13GHz] (8コア、3次キャッシュ:24MB、QPI:6.4GT/s)			
	1~2CPU (最大20コア)		1~4CPU (最大40コア)		1~8CPU (最大80コア)	
メモリ	最大512GB (DDR3-Registered DIMM)		最大1TB (DDR3-Registered DIMM)		最大2TB (DDR3-Registered DIMM)	
システムボード	最大2枚					
ハードウェア・パーティション	最大2/パーティション					
内蔵ディスク	8ベイ (最大7.2TB)			16ベイ (最大14.4TB)		
拡張バススロット (PCI Express ×8、ホットプラグ対応)	最大20スロット (PCI ボックス接続時)			最大40スロット (PCI ボックス接続時)		
内蔵ネットワークインターフェース	8ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T)			16ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T)		
サーバ管理ソフトウェア (標準添付)	ServerView Operations Manager, ServerView Agent					
外形寸法 [幅×奥行×高さ] (ユニット数)	482×800×308mm (7U)			482×800×530mm (12U)		
質量*1	最大95kg		最大130kg		最大150kg	
入力電圧 (周波数)	AC 200~240V ±10%、AC 100~120V ±10% (50/60Hz +2/-4%)					
消費電力/皮相電力 (最大)	1,320W / 1,390VA (200V) 1,400W / 1,470VA (100V)	2,000W / 2,110VA (200V) 2,070W / 2,180VA (100V)	2,380W / 2,510VA (200V) 2,480W / 2,610VA (100V)		4,000W / 4,210VA	
発熱量 (最大)	4,752 kJ/h (200V) 5,040 kJ/h (100V)	7,200 kJ/h (200V) 7,452 kJ/h (100V)	8,568 kJ/h (200V) 8,928 kJ/h (100V)		14,400 kJ/h	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率*2 (2011年度基準)	(L区分) E7-4870[2.4GHz]:2.2/ E7-4807[1.86GHz]:4.3		(L区分) E7-4870[2.4GHz]:2.8/ E7-4807[1.86GHz]:5.7		(L区分) E7-8870[2.4GHz]:2.5/ E7-8830[2.13GHz]:3.5	
冗長コンポーネント	電源ユニット*3、冷却ファン、メモリ*3、内蔵ディスク*3、PCI Expressカード*3、サーバ管理専用ユニット*3					
使用環境	温度 5~35℃、湿度 20~80% (結露しないこと)					
保守期間	標準5年		標準5年		最長10年	
サポートOS*4	Windows Server® 2012 Datacenter / Windows Server® 2012 Standard Windows Server® 2008 R2 Datacenter / Windows Server® 2008 R2 Enterprise / Windows Server® 2008 R2 Standard Windows Server® 2008 Datacenter(32/64-bit)(SP2以降) / Windows Server® 2008 Enterprise(32/64-bit)(SP2以降) Windows Server® 2008 Standard (32/64-bit)(SP2以降) Red Hat® Enterprise Linux® 6(for x86) / Red Hat® Enterprise Linux® 6(for Intel64) Red Hat® Enterprise Linux® 5(for x86) / Red Hat® Enterprise Linux® 5(for Intel64) VMware® vSphere™ 4*5/VMware® vSphere™ 5 OSIV/XSP*6 / ASP*5*6					

*1: ラック搭載用レール、およびコード類は含まれません。
*2: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能(単位:ギガ演算)で除したものです。
*3: オプション追加により冗長可。
*4: OSのバージョンやエディションによっては、リソースを最大までお使いにならないことがあります。
*5: PRIMEQUEST 1400L2、1800L2はサポートしていません。
*6: PRIMEQUEST 1400S2 Liteはサポートしていません。